

ぶが

No.36

2006 (平成18年)
9月15日号



主な内容

- 男鹿市議会9月定例会 P2 ~ 4
- 健康みなと通信 P5
- まちのHOT NEWS P6 ~ 7
- くらしの情報 P8 ~ 11
- ふるさと地名散歩 P12

力と技のぶつかり合い

9月9日に男鹿市菖蒲相撲場で行われた、第14回男鹿市小・中学生すもう大会。市内のちびっこ力士たちが出場し、団体戦、個人戦で熱戦が繰り広げられました。



男鹿市議会 9月定例会

市政報告

男鹿市議会9月定例会が、9月4日から21日まで、18日間の会期で行われています。

平成17年度男鹿みなど市民病院事業会計決算の認定や、平成17年度男鹿市上水道およびガス事業会計決算の認定、平成18年度男鹿市一般会計補正予算などです。開会初日の本会議では、佐藤市長が議案の上程を前に市政に関する報告を述べました。

次に市政報告を掲載します。

平成17年度普通会計の 決算状況について

実質収支は1億6822万3千円で、経常収支比率は前年度に比較し0.1ポイント低い92.7%となっています。

この主な要因は、生活保護費などの扶助費や、老人保健特別会計などへの繰出金が増加しているものの、石油備蓄基地関連の固定資産税が伸びたことによります。

経常収支比率は、わずかながら低くなつたものの、依然として高い数値となつているほか、三位一体改革などにより普通交付税および臨時財政対策債が年々減額されるなど、今後とも厳しい財政運営が続くものと考えています。

のことから、財政の健全化に向け、行政改革大綱に基づく実施計画を追加し、経常経費の縮減を図るなど、行政改革を一層推進する考えです。

男鹿市商工会館について

後期高齢者医療制度について

商工会では、旧秋田県中央信用組合

廃止し、75歳以上の後期高齢者を対象

八郎湖周辺清掃事務組合の 廃棄物処理施設整備計画について

たが、このほど完成し、愛称を「オガルベ」として、去る8月28日から業務を開始しています。

この「オガルベ」には、商工会、男鹿森林組合、男鹿たばこ販売協同組合、夢プラスカード協同組合の事務所のほか、社会保険出張相談所、ハローワーク情報コーナー、NTT営業PRコーナーが設置されます。

会館1階は、一般開放し男鹿海洋高校の生徒の実習店舗やミニ水族館、起業者に向けたチャレンジショップ、市内飲食店からの出前ができるデリバリー、リコーカーを設けることとしており、多くの市民が利用し、賑わいが創出される場として期待しています。

秋田県総合防災訓練について

とした、新たな高齢者医療制度を創設するもので、その運営は、都道府県単位で全市町村が加入する広域連合が実施します。

本県でも、その設立に向け去る8月28日、後期高齢者医療広域連合準備委員会では、会長に秋田市長が選任され、本年度中に広域連合を設立することとし、設立準備委員会事務局も同時に設置されており、このたびの補正予算に、同準備委員会に対する負担金について予算措置をお願いしています。

本年は、本市を会場に9月1日の防災の日に、秋田県沖を震源とした震度6強の地震が発生したという想定で実施されました。

その概要是、家屋の倒壊や列車の脱線、石油備蓄基地タンクの火災、津波による漁船の転覆などで、災害対策本部設置運用訓練や中高層建物救出訓練、列車脱線による集団緊急事故対応訓練、海からの緊急救援物資輸送訓練および石油コンビナート火災などの災害対応訓練のほか、住民避難訓練、通信施設等のライフラインの復旧訓練など、19種目にわたる実践的な総合訓練を実施しました。

訓練にあたっては、国、県、市の各関係機関をはじめ、小・中・高等学校、民間企業、町内会、各種団体など、1

●稲作については、6月から7月にかけての降雨や日照不足、低温による生育の遅れが懸念されましたが、7月下旬から好天が続いたことにより、茎数は不足しているものの、出穂は平年並みとなっています。また、病害虫の発生は、平年と比較して全般的に少なめとなっており、今後は良質米生産のため関係団体と連携し、適期刈り取りなど指導の徹底を図ります。

農業の状況について

●稻作については、圃場によつて生育にばらつきが見られるほか、害虫ならびに品質確保のため、病害虫防除や降雨による湿害対策などを関係団体と連携し、指導の徹底を図ります。



●切花菊については、6月中旬から出荷されていますが、豪雪によるパイプハウス被害の影響などもあり、前年より出荷量は減少しています。価格については、6月は高値で推移したもの、7月は全国的に伸び悩み、その後、お盆向けの出荷は昨年より高値で推移しています。

漁業の状況について

●和梨については、今年6月から出荷量については平年を上回る見込みです。なお、今月10日に「第7回男鹿梨まつり」が中石選果場で開催されます。



●葉たばこについては、収穫作業は8月いっぱいほぼ終了しており、収量は平年並みと予想されています。

●和梨については、今年6月から出荷量については平年を上回る見込みです。なお、今月10日に「第7回男鹿梨まつり」が中石選果場で開催されます。

市では、今後も県やJAをはじめ関係団体と連携を図りながら、説明会、集落座談会を開催し、集落の意向に十分配慮しながら認定農業者への誘導と、集落営農の組織化を支援していきたいと考えています。

●メロンについては、去る6月19日から出荷が始まり、8月中旬でほぼ終了しています。作柄は、果実が小さく出荷計画数量を下回りましたが、販売単価は、他産地の作柄不良などにより、前年より高値で推移しています。

●和梨については、今年6月における観光客の入り込み数は、約44万9000人で、昨年同期と比べ3万3000人、6.8%の増と推計しています。

市では、今後も県やJAをはじめ関係団体と連携を図りながら、説明会、集落座談会を開催し、集落の意向に十分配慮しながら認定農業者への誘導と、集落営農の組織化を支援していきたいと考えています。

観光の状況について

本年6月、7月における観光客の入り込み数は、約44万9000人で、昨年同期と比べ3万3000人、6.8%の増と推計しています。

この主な要因としては、男鹿水族館GAOの入館者がオーブン効果の大きかった昨年に比べ落ち込んだことや、本県の梅雨が長引いたこと、ガソリン価格の高騰によるマイカー客の出控えなどが大きく影響しているものと考えています。

梅雨明け後は好天が続き、なまはげ館では、お盆期間中の入館者数が昨年より17%の増となつており、今後の観光客の増に期待するとともに、誘客活動を積極的に展開していきます。

なお、今年のハタハタ漁獲量については、9月1日から操業が再開された沖合底びき網漁業の実績を見ながら、伺っています。

品目横断経営安定対策について

平成19年度から実施される「品目横断的経営安定対策」については、JAなどと連携しながら、再度6月から7月にかけて集落座談会を開催し、対策の概要、認定農業者の掘り起こし、および集落営農の組織化に向けた説明や、話し合いを行いました。

しかし、集落営農の組織化については、経理の一元化や税金などの課題もあり、現時点では非常に厳しい状況にあると認識しています。

男鹿駅伝競走大会、日本海メロンマラソン、男鹿日本海花火について

男鹿駅伝競走大会は、去る7月1日、一般、大学、高校男子、女子に全国から過去最高の114チームの参加を得て開催され、第20回日本海メロンマラソンは去る8月6日、全国各地から過去最高の1878人の参加をいただき、成功裏に終えることができました。

第4回男鹿日本海花火は、去る8月14日、OGAマリンパークにおいて開催され、企業協賛花火や各地区的イメージ花火など約1万発が打ち上げられ、市民や帰省客など市内外から集まつた約12万人の観衆を魅了し、大変好評を博しました。

ご協力いただきました関係各位に対し、厚くお礼を申し上げます。

国道101号羽立バイパスについて

県では、これまで供用開始について、平成19年の国体開催までは困難のことでしたが、去る8月10日、本年度中に軟弱地盤処理および3万立方メートルの大土工が完了すれば国体までの供用開始は可能であり、本年度末までに最終判断するとの報告がありました。市では、国体開催前に供用開始できるよう、議会の皆さんと一体となり、引き続き強力に働きかけていきます。

パロマ工業株式会社製の 強制排気式ガス瞬間湯沸器による 一酸化炭素中毒事故の対応について

本市では当該機種による事故の発生はなかつたものの、7月14日付けで経済産業省原子力安全・保安院長から日本ガス協会を通して調査と協力の要請があつたことから、市の広報に掲載し周知を図るとともに、強制排気式ガス瞬間湯沸器を設置している市内818戸について確認調査を行いました。

この結果、長期不在などのため連絡が取れず確認作業のできない19戸を除く799戸のなかから、当該対象機器5台が確認されました。8月中旬にはパロマ工業株式会社がすべて交換を終了したと伺っています。

また、確認作業ができなかつた19戸については、今後とも安全確保のため、随時確認作業を行なつていきます。

国道101号羽立バイパスについて

県では、これまで供用開始について、平成19年の国体開催までは困難のことでしたが、去る8月10日、本年度中に軟弱地盤処理および3万立方メートルの大土工が完了すれば国体までの供用開始は可能であり、本年度末までに最終判断するとの報告がありました。市では、国体開催前に供用開始できること、議会の皆さんと一体となり、引き続き強力に働きかけていきます。

双六地区自然災害防止工事は20%の進捗率となっています。今後の発注工事の主なものは、湯之川ほか3件の農地農業用施設災害復旧工事は10%，五里合漁港浚渫工事は10%の進捗率となっています。



▲市営住宅内子第2団地。

尻漁港・門前漁港・若美漁港の消波ブロック製作工事、門前トイレ新設工事などとなっています。

●建設関係については、三本松橋本線

道路改良工事は10%，なまはげライン道路舗装修繕工事は20%，申川鵜木線道路改良工事は30%の進捗率となつては既に完成し、去る8月24日供用開始しています。

●維持・交通安全施設関係については、14件で80%の進捗率となっています。このほか、内子第2団地3戸の建設工事、船越小学校校舎棟耐震および改造工事、男鹿温泉郷多目的施設建設工事および観光案内機能施設建設工事の建築分を残しそれぞれ発注しています。

この調査は、日本全国すべての事業所（商店・工場・病院・学習塾・寺院など）が対象の統計調査です。9月15日から「調査員証」を携帯した調査員が、調査の説明と調査票のご記入のお願いにお伺いしますので、ご協力ををお願いします。※統計調査の結果は、統計以外の目的では使用されません。ご理解とご協力をお願ひします。

【一般職】 平成18年9月1日付
▼総務課主事補／
佐藤真澄美（会計課主事補）
▼会計課主任／
三浦 弘美（総務課主任）
【退職】 平成18年8月31日付
▼吉田 賢志
（男鹿みなど市民病院副院長）
▼糀山久美子
（男鹿みなど市民病院看護師）

【一般職】 平成18年9月1日付
▼総務課主事補／
佐藤真澄美（会計課主事補）
▼会計課主任／
三浦 弘美（総務課主任）
【退職】 平成18年8月31日付
▼吉田 賢志
（男鹿みなど市民病院副院長）
▼糀山久美子
（男鹿みなど市民病院看護師）

事業所・企業統計調査

平成18年10月1日(日)
9月下旬から調査員がお伺いします。

わが家の アイドル



あと2ヶ月で1歳になる伊咲です。小さく生まれたのに、今ではこんなに成長し、みんなを楽しませてくれています。
すくすくと健康に育ってね。

中田 伊咲
いさき
(福米沢)



寧王はたくさんの希望が詰まった宝石箱。どんな色に輝くのかなあ?
成長がとっても楽しみです。

三浦 寧王
ねお
(船川)

「わが家のアイドル」への参加をお待ちしています。
●連絡先／〒010-0595 男鹿市船川港船川字泉台66-1
男鹿市企画政策課 広報統計係
TEL 0185-23-2111 FAX 0185-23-2922



▼問い合わせ／
(財)秋田観光コンベンション協会
018-824-8686

●内容／植木盆栽まつり、物産販売、フリーマーケット、民謡・歌謡ショー、カラオケ大会、ダリア園撮影会など

健 康 みなと通信

このコーナーでは、男鹿みなと市民病院の先生から健康に過ごすために必要なアドバイスを紹介します。

◆食道専門外来について

市民の皆さんにとって「食道（しょくどう）」は、なじみの少ない臓器かと思われます。食道は、のど（咽頭）と胃の間にある管状の臓器で、大部分が胸にあります。文字どおり食物の通り道です。男鹿みなと市民病院では、食道の病気を専門に扱う外来を、10年以上前から開設しており、秋田大学病院の食道外科のチーフが代々担当しています。この「食道専門外来」を県内で開設しているのは、秋田大学病院と男鹿みなと市民病院だけです。

年間約1万人の国民がり患していいます。主な特徴は、「がんの悪性度が高い」「治療に大きな負担を強いる」「放射線治療が効く」の3点があげられます。治療は、手術や化学放射線療法が主体ですが、早期に発見されれば内視鏡で病変を切除するだけで根治できます。男鹿みなと市民病院を受診し食道がんと診断された患者さんは、秋田大学病院で治療して男鹿みなと市民病院に戻ります。退院後は、男鹿みなと市民病院の食道専門外来に通院します。

※秋田大学病院は、年間の食道がん手術件数が東北地方で一番多く、全国でも有数の食道がん専門施設です。

◆食道がんについて

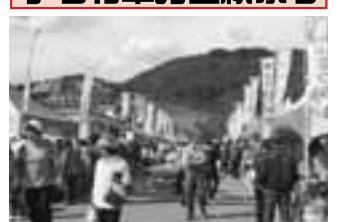
食道にできる癌が「食道がん」で、年間約1万人の国民がり患していいます。主な特徴は、「がんの悪性度が高い」「治療に大きな負担を強いる」「放射線治療が効く」の3点があげられます。治療は、手術や化学放射線療法が主体ですが、早期に発見されれば内視鏡で病変を切除するだけで根治できます。男鹿みなと市民病院を受診し食道がんと診断された患者さんは、秋田大学病院で治療して男鹿みなと市民病院に戻ります。退院後は、男鹿みなと市民病院の食道専門外来に通院します。

※秋田大学病院は、年間の食道がん手

秋田 男鹿 来たかさっさー

秋田市と男鹿市では、お互いの広報紙で「旬の観光情報」をお届けしています。

ゆうわ華の里秋祭り



まちの



HOT
NEWS

▲訓練の様子を見守る寺田知事と佐藤市長。



「震度6強」その時、あなたは？

秋田県総合防災訓練実施



▲小学生も、煙を吸い込まないようタオルを口に当て、緊急時の動作を確認しました。

「防災の日」の9月1日、船川地区を主会場に、秋田県総合防災訓練が行われました。これは、防災関係機関と市民が協力して、災害を想定した総合的な訓練を行い、災害が起きた際、迅速で円滑な活動ができるよう協力体制の確立を図ることと、防災意識の高揚を図ることを目的としています。

訓練は、秋田県沖を震源とした強い地震が発生し、男鹿市で震度6強を記録。家屋の倒壊や列車の脱線、タンク火災、漁船の転覆、電気・ガス・水道のライフラインの寸断など甚大な被害が発生している、という想定のもと、市民をはじめ、警察、消防など154機関・団体から約600人が参加して大規模に行われました。

そのうち、みなと市民病院では、職員による避難誘導や初期消火、高所放水車による消火作業やヘリコプターによる逃げ遅れた人の救出訓練が行われ、参加者は皆、真剣な表情で訓練に取り組んでいました。



▲「かかしの家族」には、交通安全と飲酒運転の追放の願いが込められています。

かかしの家族が交通安全を呼びかける

男鹿ふつと観光案内所付近の交差点に「交通安全」「交通安全部と飲酒運転追放」のたすきを掛けた「かかしの家族」が設置され、交通安全を呼びかけています。このかかしの家族は、小深見婦人会の皆さん、各家庭から持ち寄った衣類などで作ったもので、15年前から毎年秋の交通安全運動にあわせて設置しています。

9月21日から10日間、秋の全国交通安全運動が実施されます。ドライバーも歩行者も、ゆとりとマナーを持つて交通事故防止に努めましょう。

「アンニヨンハセヨ？」（なんばんは）6月14日から10回のコースで行われた、北浦公民館韓国語講座の始まりの風景です。講師は韓国出身で北浦在住の姜玉鉉先生なので、正しい発音を聴けるのが魅力です。講座には、毎回20名ほどの受講生が出席し、声をそろえて発音の練習をしたり、学習の合間に先生お手製のキムチをいただしたり、DVDを見て韓国文化に触れたりしました。学習の成果は、韓国旅行で発揮したいと熱心な講座が続いていました。



▲韓国語をマスターしようと、発音練習に力が入る受講生。

北浦公民館 韓国語講座

「アンニヨンハセヨ？」韓国語をマスター

お近くの話題や催しの情報を寄せください。



▲撮影は多くの市民の皆さんの協力により行われました。(写真は椿漁港での様子)

市民工キストラも熱演 映画「デコトラの鷺」市内で撮影

俳優の袞川翔さん主演のシリーズ

映画「デコトラの鷺」愛と涙の男鹿半島」の撮影が、9月4日から9日まで市内各地で行われました。

入道崎、八望台、なまはげ館などで行われた撮影は、多くの市民の皆さんから、エキストラや撮影の裏方としてご協力いただき行われました。シリーズ4作目となる今回の作品は、今年の12月ころに一般公開され予定になっています。市民が熱演している「デコトラの鷺」を楽しみにお待ちください。

企画政策課 広報統計係 ☎23-2111 内線3107

第7回男鹿梨まつり開催

9月10日、JA秋田みなみ中石梨選果場を会場に、第7回男鹿梨まつりが開催されました。この日は、梨の直販や梨狩り、梨の皮むき・重さ当て競争や、なまはげ太鼓の演奏などが行われ、多くの家族連れや梨を求める人でぎわいました。

五里合・中石地区は、県内一の和

梨の収穫量を誇り、北東北最大の生産地です。生産者の皆さんの愛情がいっぱい詰まった梨は「男鹿梨」のブランドで、今月7日から全国各地へ出荷されています。



▲今年の梨はやや小ぶりですが、収量は平年に比べ、豊作だそうです。

大会での活躍を応援します。

~秋田県代表として戦う選手の皆さん~

男鹿東中学校フグビー部 第55回全県中学総体・ラグビー競技で、2年ぶり6度目の優勝を果たした男鹿東中学校。9月23～24日に行われる、東北中学ラグビ



日本の教育・文化を体験

9月4日、アフリカ英語圏9カ国、24名の中等理数科教員が市役所を訪問しました。これは、開発途上国への政府開発援助の一環として国が招いたもので、男鹿市へは日本文化の体験視察で訪れました。佐藤市長は、「滞在中、男鹿の美しい3つの色、海のブルー、山々のグリーン、夕陽のメアドー・レッド(茜色)に出会えるようお祈りしています」と歓迎の言葉を述べ、その後、少子化問題などさまざまな教育問題について、活発な意見交換を行っていました。



▲母国と日本の教育問題の違いについて、積極的に質問を出していました。



池田美樹さん (男鹿東中)
10月1日から兵庫県神戸市で開催される兵庫国体・少年女子ボウリングに出場する、池田美樹さん(脇本)。池田さんは「楽しんでプレーし、上位入賞を目指してがんばります」と抱負を語ってくれました。

くらしの情報

INFORMATION

男鹿みなと市民病院 職員採用試験

【募集職種・採用予定人数】

- ・看護師 7名
- ・理学療法士 1名

【受験資格】

- ①看護師または理学療法士の資格を有する方、および平成18年度中に行われる国家試験で資格取得見込みの方
- ②昭和51年4月2日以降に生まれた方
- ③採用後50分以内で通勤可能な方
- ④地方公務員法第16条に規定する欠格条項に該当しない方

【試験方法】

- ・試験日／10月10日(火)
- ・会場／みなと市民病院会議室
- ・方法／作文および口述試験

【受験申し込み】

申込書をみなと市民病院総務課へ請求し、9月15日(金)～10月6日(金)の8時30分～17時までに(土・日曜日、祝日を除く)提出してください。

郵送の場合、10月6日(金)必着です。なお、メールによる申し込みなどは受け付けません。

■23-1-2221

▼問い合わせ／男鹿みなと市民病院

平成18年秋の全国交通安全運動を実施します

「急がず」にマナーとゆとりで交通安全」をスローガンに、9月21日(木)～30日(土)までの10日間、秋の全国交通安全運動が実施されます。

この運動の基本は「高齢者の交通事故防止」で、重点は「夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通

事故防止」「後部座席を含むシートベルトとチャイルドシートの正しい使用の徹底」「飲酒運転の徹底追放」です。

市民一人ひとりが交通ルールを守り、正しい交通マナーを身につけて交通事故防止に努めましょう。

市営住宅の入居者募集

【募集期間】

9月19日(火)～29日(金)

※土・日曜日・祝日を除く。

【募集戸数】

- | | |
|---------------|----|
| ①横長根団地 (若美地区) | 1戸 |
| ②小深見団地 (若美地区) | 2戸 |

※基準年収については、お問い合わせください。

【規格】

- ①木造2階建て3LDK、約80平方メートル
- ②木造2階建て3LDK、約71平方メートル

【家賃】

- ①1万8500円～3万600円
- ②1万6200円～2万6800円

【敷金】

家賃の3カ月分

- ・現に住宅に困っているひと

市営住宅空家情報 (9月11日現在)

【空家戸数】

・越名坂団地 (船川地区)	12戸
・柳沢団地 (船川地区)	1戸
・東山団地 (北浦地区)	5戸
・戸賀団地 (戸賀地区)	5戸
・これらの住宅は先着順で随時入	

居可能です。入居希望者が出了した場合、空家状況は変わることもありますので、最新の情報を知りたい方は、お問い合わせください。

▼問い合わせ／建設課

建設課 ■23-1-2111内線2604
環境建設課 ■46-2113

■23-1-2111 内線2604

2006 寒風山まつり

とき 9月23日(祝)・24日(日)
ところ 寒風山小展望台広場
(小雨決行)

9月23日(祝)

- 9:30～寒風山ハイキング
- 10:00～2人乗りパラグライダー・無料体験飛行
(希望者多数の場合、抽選)
- 11:00～かいけつゾロリ着ぐるみショー
- 11:50～おもしろクイズ大会
- 12:20～子ども向けイベント
(宝探しゲーム・竹馬競争・輪投げ大会)
- 12:30～太鼓ショー(男鹿つ鼓)
- 13:00～紙飛行機大会
- 13:00～小桜舞子ショー
- 14:00～かいけつゾロリ着ぐるみショー
- 17:00～小桜舞子ショー
- 19:00～2006寒風山花火大会

9月24日(日)

- 9:30～寒風山剣道まつり
- 10:00～2人乗りパラグライダー・無料体験飛行
オカリナ演奏
(男鹿オカリナ風雅)
- 10:20～生バンド演奏
(若美ベンチャーズ)
- 11:30～歌謡ショー
(そよかぜ・順弘子)
- 13:00～なまはげ太鼓「なまはげ郷神楽」
- 13:40～仮装踊り大会

▶問い合わせ／寒風山まつり実行委員会
☎24-4700

国保の新しい被保険者証を郵送します

10月1日から使用する新しい国保健保険被保険者証を、今月中に世帯主あてに郵送します。届いた被保険者証に記載誤りがないか確認し、加入者に異動があった時は必ず市民課までご連絡ください。

古い被保険者証は10月以降使用できません。破棄するか、市民課・若美総合支所・市内各出張所へ返還してください。

●被保険者証は、保健医療機関の窓口で、国保の被保険者であることとを確認できる唯一の証明書です。現在入院・通院中の方は、月初めに必ず新しい被保険者証を提示してください。

・国保を脱退した時は、速やかに市に届け出て、保健医療機関の窓口にも申し出てください。

- 国民健康保険税の納付をお願いします

国民健康保険税を特別な理由もなく滞納している場合は、有効期限が6ヶ月間の「短期被保険者証」を交付します。その後も納税していただけない場合は、「短期被保険者証」を返していただき、「資格証明書」を発行します。「資格証明書」の交付を受けた方は、医療機関の窓口で医療費を全額自己負担し、後日申請により、本来の自己負担分を除いた保険給付分が払い戻されることになります。

保険税の納付が困難な場合は、早めに税務課収納係にご相談ください。

▼問い合わせ／市民課
☎23-12111 内線1403

第19回秋田船方節全国大会出場者募集

この大会には、毎年全国各地から多くの民謡愛好者が集まり、日々が鍛えた自慢のどを競い合います。あなたも出場して、自慢のどを披露してみませんか。

【開催日】11月18日(土)、19日(日)
【会場】市民文化会館



【出場資格】プロ・アマ問いません

【定員】

- ・一般の部／100名
- ・高齢者(65歳以上)の部／50名
- ・年少者(中学生まで)の部／30名
- ・あて先

〒010-10595

男鹿市観光課内 秋田船方節全国大会実行委員会事務局

【申込料】

- ・一般、高齢者の部／2000円
- ・年少者の部／1000円

申し込みの際に振り込んでください。

▼問い合わせ／観光課
☎23-12111 内線2304

募集

男鹿市民卓球大会

【日時】9月24日(日)9時~

【会場】市総合体育館

試合方法

3人、または4人一組でのリーグ戦、および順位決定戦

【申込期限】9月19日(火)

▼申し込み・問い合わせ/

船越小学校 佐藤
■35-12740

わくわくひろば 運動会

親子でスポーツの秋を楽しみましょう。子どもたちにはお土産を用意していますので、奮ってご参加ください。

【日時】9月21日(木)

9時30分~受付
9時40分~開始

【会場】船越公民館体育館

【持ち物】飲み物、おやつ
【定員】60名

▼申し込み・問い合わせ/
船越子育て支援センター
■35-14188
■25-13777

技能検定(国家試験)実施

この検定に合格すると「国および県」から技能のレベルが認定され「技能士」と称することができます。

【実施職種】工場板金、電気機器組立て、半導体製品製造、婦人子供服製造、石材施工、建築大工、配管、防水施工、塗装など61職種72作業

【試験日】11月24日(金)~平成19年2月18日(日)までの指定された日

【実施等級】特級、1級、2級、3級および単一等級
【受験申請書】・配布/10月6日(金)まで
・受付/9月25日(月)~10月6日(金)まで

【問い合わせ/】

・天王温泉くらら(湯上市)
・鶴舞温泉(由利本荘市)
・10月20日(金)13時~

【内容】温泉療法医による健

康講話と温泉入浴

【参加料】無料

【申込期限】10月11日(水)

【対象】65歳以上の方

【定員】各会場先着30名

【問い合わせ/】

みましよう。子どもたちにはお土産を用意していますので、奮ってご参加ください。

【日時】9月21日(木)

9時30分~受付
9時40分~開始

【会場】船越公民館体育館

【持ち物】飲み物、おやつ
【定員】60名

▼申し込み・問い合わせ/
船越子育て支援センター
■35-14188
■25-13777

でに保健センター、船川港公民館、若美総合支所にある申込用紙で申し込んでください。

【定員】親子40組(先着順)

【問い合わせ/】保健センター
■24-3400

【実施職種】温泉健康元気アップ教室

【日時・会場】12時30分~開演
http://www.kodomomiraiza.idan.or.jp/

【会場】市民文化会館

【問い合わせ/】秋山
■23-3675

【活動日】月1~2回

【図書館ボランティア募集】

絵本の読み聞かせや、図書館行事に協力してくださるボランティアの方を募集しています。

【活動日】月1~2回

【図書館ボランティア募集】

絵本の読み聞かせや、図書

館行事に協力してくださるボ

ランティアの方を募集してい

ます。

ファクシミリ、インターネットで応募できます。詳しくはお問い合わせください。

【定員】親子40組(先着順)

【問い合わせ/】保健センター
■24-3400

【実施職種】財団法人こども未来財団

【会場】市民文化会館

【問い合わせ/】秋山
■23-3675

【活動日】12時30分~開演
http://www.kodomomiraiza.idan.or.jp/

【会場】市民文化会館

でに保健センター、船川港公民館、若美総合支所にある申込用紙で申し込んでください。

【定員】親子40組(先着順)

【問い合わせ/】保健センター
■24-3400

【実施職種】市勤労青少年ホーク民謡舞踊教室

【会場】市民文化会館

【問い合わせ/】秋山
■23-3675

【活動日】12時30分~開演
http://www.kodomomiraiza.idan.or.jp/

【会場】市民文化会館

地名の散歩

地名の由来を訪ねて

(18)

払戸・小深見

船越から能代方面に向かう最初の地区が払戸です。払戸には小深見と渡部の2つの集落がありますが、江戸時代の後期には払戸村の支郷として渡部村がありました。明治22年に払戸、福川が合併し、払戸村と名づけられました。

払戸の由来について、古記録には「昔、八郎潟の対岸井川の今戸村より分払いした村なので払戸と称した」「昔、寒風山が噴火の際に土砂が流れて今の地形になつたが、その際、田谷沢の奥より大水が流れ、払戸より八郎潟に流出し、その大水の払ひ門（とり）ということから払戸とした」と書かれています。

また、払戸は古渡、古戸、風戸とも書かれますが、この語源には一般的に次の4つの説があるとされます。
①フシ・トの転化説。節（フシ）のように盛り上がった所。トは場所を指す言葉で小高い所。
②フチ・トの転化説。縁（フチ）すなわち川の縁または段丘の縁、つまり崖の縁。
ホトに由来。へこんでいる土地を意味する。
④フル・トの転化説。古渡、古くからの渡し場を指す、などです。この払戸はどの意味が当てはまる。

のでしょか。

小深見は本村にして、古来より村居也と言わるとおり、払戸集落を示す小字ですが、深いことをフカミというように、土壤が軟弱なために深く沈み込む様子に関係しているのではないかと思われます。



古地図に描かれた小深見地区



市の人口と世帯数

(平成18年8月31日現在)



◆人 口 35,490人

男=16,804人

女=18,686人

◆世帯数 13,279世帯

(住民基本台帳による)

船 川 8,171 人 / 3,345 世帯
椿 1,028 人 / 389 世帯
戸 賀 660 人 / 290 世帯
北 浦 3,701 人 / 1,443 世帯
男鹿中 1,662 人 / 695 世帯
五里合 2,028 人 / 649 世帯
脇 本 5,241 人 / 1,878 世帯
船 越 5,888 人 / 2,169 世帯
若 美 7,111 人 / 2,421 世帯

交通安全情報

8月中の交通事故の発生状況

	発生件数	死者数	負傷者数
8月	11件	0名	16名
今年の累計	75件	2名	104名
昨年8月	12件	0名	16名
昨年8月までの累計	65件	0名	87名

スーパーなどの大規模駐車場内での交通事故が多発しています。駐車場内では、歩行者の飛び出しに注意し、いつでも止まれる速度で、ゆっくり走るよう心がけましょう。

納期限です、お忘れなく!!

平成18年度

国保税第3期・介護保険料第3期

納期限
10月2日(月)

連休へのむけなし

▼市内を舞台に行われた、映画「デコトラの驚」の撮影。男鹿の自然の中で走る豪華に装飾されたトラック、役者さんに交じって熱演する市民エキストラの皆さん姿。今から公開が楽しみです。この映画を通じて、全国の皆さんに「男鹿の魅力」を感じて欲しいと思いました。
撮影に携わったすべての皆さん、大変お疲れさまでした。(貴)
▼「防災の日」に行われた秋田県総合防災訓練。ヘリコプターや高所放水車などを操り、的確かつ迅速に行動している防災関係機関の方々に終始圧倒されました。がら、その様子を見ていました。「震度6強」という数字はまったく想像もつきませんが、いつも私たちに降りかかるときでもおかしくありません。今回の訓練で、防災の大切さを再確認させられました。(黒)

広報に対するご意見、ご感想をお寄せください。

FAX: 0185-23-2922 Eメール: p_relations@city.oga.akita.jp